

# 出商 家庭クラブ活動

## “届けよう服のチカラ” プロジェクト

### 活動報告

6月19日(金) “届けよう、服のチカラ” プロジェクトの出張授業を2年生全員が家庭科の授業で受けました。ユニクロの社員の方から、「服の持つ役割」や「難民問題」について説明していただき、世界の5000万人以上の難民のうち、半分以上が子どもであることを知りました。この出張授業を受けて、家庭クラブを中心として子ども服の回収活動を行いました。

【活動状況】	7月中旬～	校内で呼びかけ
	夏休み中	こぐま保育園、大津第2児童クラブで協力依頼
	9月中旬	大津第1児童クラブで協力依頼
	10月下旬～	たちばな保育園に協力依頼
	12月5～6日	出商デパートで来場されるお客様に協力依頼

また、出雲工業高校、出雲農林高校の生徒さんにもこのプロジェクトの協力依頼をし、各校にて子ども服の回収活動をしていただきました。

<p>たちばな保育園</p> 	<p>三校合同で回収作業</p>  	<p>出商デパート (2日間)</p> <p>回収枚数 1,356枚</p> 
<p>出雲商業高校で集めた子ども服 4, 1 2 4枚          出雲農林高校、出雲工業高校の二校で集めた子ども服 2, 5 3 3枚          三校合同で <u>6, 6 5 7枚</u>の子ども服を集めることができました。</p> <p>ダンボール <u>5 6箱</u>を発送しました。</p> 		

回収した子ども服は、ユニクロ・UNHCRを通じて、服で困っている世界の子どもたちに届けていただくことになっています。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。